



神戸大学新聞会
TEL/FAX (078)802-8403
〒657-0013
神戸市灘区六甲台町
神戸大学学生会館403号室
編集発行人 蓮沼啓介
神戸大学新聞会
MMX

第1044号
11月13日発行
創刊
1904年

1面 六甲祭基本情報
2面 珍鳥スペシャル

六甲祭基礎知識

この号は六甲祭兼11月号として発行するため、六甲祭当日手に取って下さる方もいれは六甲祭後に読んで下さる方もいることと思つた。当日の方は回るべきの参考に、そつでない方は六甲祭を振り返るきっかけにして頂ければ幸いだ。

ついに今年も六甲祭の日がやってきた。ここでは六甲祭に関する基本情報を紹介したい。六甲祭は全国でも有数の規模で行われる学園祭である。1980年に第1回が実施され、今年で31回目を数える。学生・地域の人々を中心に、関西中から老若男女が集まり、来場者数は例年4万人を超える。初日のメインイベントは著名人による講演会である。今年にはスポーツコメンテーターの萩原次晴氏の講演「次に晴ればそれでいい」が14時から六甲台講堂で行われる予定だ。また、夜間主コースの学生の萩原次晴氏の講演「次に晴ればそれでいい」が14時から六甲台講堂で行われる予定だ。



神戸大学の本当の祭は夜からが本番...かもしれない。

NEW OPEN THE BURGER PIT

阪急六甲駅から東へ8分ほど歩いたところに、「HOME BURGER PIT」というハンバーガー専門店がオープンした。ジェフ・マツカルクさんと祐理子さんの夫婦による店で、ジェフさんは母国のカナダでホテルの料理長を務めたこともある。同店の魅力は何と言ってもハンバーガーの味だ。カナダ本場の味を再現するため、鉄板ではなく炭焼きにこだわった。肉にはカナダから輸入したスライスと日本の味をジェフさんがブレンドし、つなぎ等は一切使っていない。しかも最高級の神戸牛と但馬牛、そして兵庫産産にこだわった黒毛和牛の3種のみを使用することで肉本来の甘み、ほどばしる肉汁を実現。さらにグリルドチキンや照焼き豆腐バーガーなどのヘルシーメニューがあるのも嬉しい。

ホームカミングデー

第五回神戸大学ホームカミングデーが10月30日、六甲台キャンパスをメイン会場に開催された。ホームカミングデーは「振り返れば六甲の山並み」あの頃の友に会いたいをキャッチフレーズに、2006年から毎年行われている。あいにくの曇天ではあったが降り出すことはなく、今年も多く卒業生や名誉教授の方々が神戸大学を訪れ、旧友・恩師・現役学生・教職員と交流を深めた。全体企画として記念式典やティー・パーティーが開かれた。第七回留学生ホームカミングデーや学部企画なども催された。記念式典の総司会者は、フリーアナウンサーの朝山くみさん(H11経済学部卒)。法学部・経済学部・経営学部等の企画では、林家竹丸さん(H元 経済学部卒)による落語会が開かれた。各学部では、講演会や懇親会、他、キャンパスツアーなど学生の参加する企画も行われた。また、図書館の貴重な所蔵資料の展示、六甲台講堂の壁画を手掛けた中山正實画伯の絵画展示、ホームカミングデー市、山口誓子記念館でのお茶のおもてなし、もちつきやビンゴゲーム等のイベントも賑わった。【おほか】



大人から子供まで、多くの人で賑わうビンゴゲーム会場。



バーガーは、本格的スタイルの開いた状態で出てくる。

肉類はもちろん野菜やパンスに至るまで毎日新鮮なものを入れていく。フライドポテトも冷凍ものを使わず生の北海道じゃがいもをカット、コストや手間はかかるが、本当に美味しいものを提供する。ために努力は惜しまないようだ。そのため営業時間は11時から14時、17時から21時となっているが、昼夜ともに売切れ次第閉店となるのでご注意ください(昼売切れた場合でも夜は新たに仕込んでオープンする)。また、店はカウンター形式になっているため、調理されているところを間近で見ることが出来る。注文してから自分の肉が炭で焼かれるところを見られるところは一種のエンターテインメントである。彼らが店を開く場所として六甲を選んだのは、神大生に来てもらうためだ。店内に部活やサークルの宣伝ポスターを貼るのも歓迎のこととで、神大生の憩いの場にしてほしいと祐理子さん、カナダ人のジェフさんと会話することで英会話の練習にもなる(ちなみにジェフさんは学生と話して日本語の練習をしたいそうだ)。テイクアウトも可能なので、ぜひ行ってみたい。一度味わって、もうチェーン店のハンバーガーは食べられなくなるかもしれない。【白井 声】

過去を変えようとする映画にイギリスの小説家E・Wエールズ原作の2002年に公開されたアメリカ映画「タイムマシン」がある。作中において主人公は、強盗に襲われ失った恋人を取り戻す為タイムマシンを作成、何度も過去に戻り恋人を取り戻そうとする。日本では諺に「六日の葛葉、十日の菊」という言葉がある。この言葉の由来は葛葉は五月五日の端午の節句から一日経った六日では間に合わず、菊もまた九月九日の重阳の節句から一日経った十日では間に合わないという意味であり、過ぎたことを悔やんでも手遅れで、どうしようもない状況で使われることが多い。類語としては「夏祭冬祭」や「証文の出遅れ」など有名どころでは「後の祭り」など過去について手遅れであることを示す言葉は多く、古くから東西を問わず人は過ぎ去ったことを顧みることが好むらしい。誰でも今まで生きてきた中で、自分の人生を思い返す時、あの時ああしていればといった後悔の念に苛まれ、今とは違っていたかもしれない未来を想像することがあるだろう。そしてまた我々が過去を変える術を持たない以上、過去を振り返ってあれこれと想像にふけるのは無駄だと言う意見もある。しかし他方で、少ないが過去を振り返ることを積極的に肯定する意見もある。多くの人が、自分も含め、過去を考え日々後悔しながら生きていく。ちなみに「タイムマシン」の主人公は過去に戻っても恋人を助けられないことを悟り原因を未来に求めて、未来に旅立つ。我々にタイムマシンはない、しかし未来の為に今を生きていく。このことは出来そうである。【ノール】

KS 新入部員求ム!!!
大会間近に迫る!
今なら君も即戦力に!
俺達と熱い青春を過ごそう!!
神戸大学新聞会 学生会館403号室 shimbun@kobe-u.com

# 六甲珍鳥祭

六甲祭の季節はバードウォッチングの季節でもある。秋から冬にかけては山の鳥が餌を求めて人里まで下りてくる上に、木の葉が落ちて鳥のとまる枝が見やすくなるからだ。祭りの喧嘩に疲れたら、木々の中に目を凝らしてみよう。そこには素敵な出会いがあるかもしれない。

## 神戸で珍鳥を目撃せよ!

大学周辺の野鳥なんてスズメやカラスくらいしか知らないという人は多いだろう。だがしかし、少し木の梢や林の中に目をこらせば様々な種類の鳥たちに出会うことができるのである。今回はその中から、見るとちょっと得した気分になる珍鳥たちを紹介したい。

### 珍鳥度

★★★★★

### コウラウン

まさに珍鳥である。頭のとまにに珍鳥である。頭のところが、公園、住宅地、市街地などに住む、極めて珍しいが編集員の家族が大阪の住宅地で目撃している。意識して探せば見つかるかもしれない。

### 珍鳥度

★

### ジョウビタキ

比較的簡単に見られる割に見た時の満足度が高い鳥である。冬鳥(冬にやってくる渡り鳥) 全長14cm。雄は顔が黒、頭が白で、黒い翼に白い斑点をもつ。腹の橙色が実に美しく、よく目立つ。雌は雄より地味で、全体が茶褐色だが下腹と尾が橙色。ヒール、またはカッカなど鳴く。明るい林や公園で見られる。荒々しい性格だが人間に対する警戒心はさほど強くない。

### 珍鳥度

★★★

### ハイタカ

神戸でもタカが見られるのである。ハトくらいのおおきさで、雄は背面が灰色、腹には栗



見つけても捕まえないように。遠くから見守ろう。

## 会いに行ける珍鳥♡ とりみカフェ ぽこの森



たくさんかわいい小鳥たちが出迎えてくれる。こちらは文鳥。

阪急王子公園駅西口から南王子動物園と反対側へ徒歩3分のところにある「とりみカフェ ぽこの森」は、コングリート打ちっぱなしの建物に、緑色の看板が目印だ。店内には大きなガラス張りの部屋があり、その中に「鳥社員」と呼ばれる鳥たちがいる。来店者にはそこに隣接したテーブルに着き、鳥たちを眺めることになる。セキセイインコなどのメジャーな鳥から小紋鳥など

初めとなるため、折角だから一度は体験しよう友人に誘いのメールを作成しながらふと考えた。行事に参加しようと考えて、私がまず取った行動は誰を誘うか選別することである。近畿圏内の他大の知り合いはそれなりにいるが、この誘いを全て断られたとするなら、果たして一人では賑やかな場所に行くのだろうか。広いキャンパス内、示し合わなければ偶然知り合いと会う確立も低いから、共にはしゃいでくれる相手がいらない場所だと知っているはずなのに。

学園祭を楽しむ資格とは何だろう。神戸大学の学園祭は、恋人でも友人でも良いが、もしも六甲祭に独りで行ったなら...

誰かがいないと楽しめないと言つたのなら、学園祭に限らず「祭り」というものの在り方が少し疑問に思えて来る。友人との遊び道具のひとつだと認識すれば解決するのだろうか。当日一人になってしまった者には、学園祭を楽しむ資格はないのか。

### 夏休みの思い出

アルコルとジャガイモの耐久性はついた。それが我が夏休みのお供である。何の話かという、毎年この大学で募集される一ヶ月短期語学研修にこの夏、参加してきたのである。ジャガイモとアルコルの消費量が日本とは桁違いに感じられるドイツ語圏のある国である。しかし甘い物の消費量も多大なるものであったが...



好きになった鳥のイラストを描いてもらっては。

## 大好き☆六甲祭

- 編集員の過ごし方 -

- 実験中... 休憩がてらに顔を出すかも アマゴツタ
- 六甲祭に想いを馳せて 卒論研究☆ 願い星
- バイトに行きます おかか
- 武器屋さんに行きます 雄山
- ここはキミが埋めよう!
- 遠方の友人が来ます 三宮行きたいらしい 長
- レポート作成 & 簿記の勉強 白い声
- 睡眠を補給します ノワール
- もちろん 珍鳥ハンティング D.C.